

2021年 5月19日

京成電鉄株式会社

東京藝術大学学生を表彰 2020年度「京成電鉄藝術賞」授賞作を決定

～芸術文化の振興に貢献します～

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、社会貢献活動の一環として、国立大学法人東京藝術大学(所在:東京都台東区、学長:澤 和樹)学生の卒業・修了制作を対象に授賞している「京成電鉄藝術賞」の2020年度授賞作品を、東京藝術大学大学院美術研究科 修士課程 絵画専攻(油画) 諏訪 葵(すわ あおい)氏の修了制作「不可逆なオーバーラップ」に決定し、授賞しました。

京成電鉄では、文化・観光の振興等の分野で緊密な協力関係を築き、地域社会の発展、ひいては日本の芸術文化の振興を図ることを目的に、「国立大学法人東京藝術大学と京成電鉄株式会社との連携・協力に関する包括協定書」を2017年6月26日付で同大学と締結しております。これに基づき、2019年度より「京成電鉄藝術賞」を創設し、教育研究の一層の推進と優れた芸術文化活動の充実に貢献しております。

京成電鉄では、今後も地域社会の発展や芸術文化の振興を通じ、社会に貢献してまいります。



インスタレーション作品「不可逆なオーバーラップ」
東京藝術大学大学院美術研究科 修士課程 絵画専攻(油画) 諏訪 葵 氏作

以上

【参考】東京藝術大学と京成電鉄との連携について

●近年の取り組み

実施時期	内容
2017年6月	文化・観光の振興等の分野で緊密な協力関係を築き、地域社会の発展、ひいては日本の芸術文化の振興を図ることを目的に、「国立大学法人東京藝術大学と京成電鉄株式会社との連携・協力に関する包括協定書」を締結。
2018年11月	美術学部と連携し、旧博物館動物園駅駅舎のリニューアルを実施。出入口扉には美術学部長の日比野克彦氏のデザインを使用。
2019年3月	京成上野駅のリニューアルにあわせて、音楽学部が作曲した列車発車メロディーを導入。
2020年3月	京成上野駅地下連絡通路のリニューアルにあわせて、美術学部監修・陶芸研究室制作によるレンガタイルを壁面に掲出すると共に、音楽学部制作、調整の「時報」を導入。 教育研究の一層の推進と、優れた芸術文化活動の充実に貢献するため、「京成電鉄芸術賞」を創設。